

令和3年11月26日

岐阜県災害時応援協定 ご担当者 様

岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部長

イベント開催等における感染防止安全計画等について（依頼）

平素から本県の感染症対策の推進にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今般、国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」の改定並びに関連する国事務連絡により、イベント開催等における制限内容が変更となりました。その詳細は下記のとおりです。

引き続き、イベント開催時の適切な対応にご協力をお願いします。

今般の開催制限等の変更についての詳細は、県公式ホームページ

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/161193.html> にて公開していますので、併せて当該ホームページの周知をお願いします。

なお、従来の「全国的な移動を伴うイベント又は1,000人超のイベントを対象に実施していた事前相談及び事後対応」等は、今後対応不要となります。また、今般の変更内容は、近日中に「コロナ社会を生き抜く行動指針」にも反映する予定ですので、併せてご承知置きください。

さらに、今後感染状況に応じて、イベント開催に係る開催制限等を強化する可能性もありますことを念のため申し添えます。

記

- 1 イベント開催等における必要な感染防止策 別紙1のとおり
- 2 開催予定日（予定期間）が「まん延防止等重点措置」又は「緊急事態措置」の実施期間に該当していないイベントの開催について 別紙2のとおり
- 3 開催予定日（予定期間）が「まん延防止等重点措置」又は「緊急事態措置」の実施期間に該当しているイベントの開催について 別紙3のとおり

#### 4 県への各種資料の提出・連絡先

別紙2及び別紙3において、県へ資料を提出する必要があるイベント主催者等は、Eメールにて以下の提出先に提出してください。

##### 【提出・連絡先】

- ・ Eメールアドレス：[corona-event@govt.pref.gifu.jp](mailto:corona-event@govt.pref.gifu.jp)  
(メールで送付できない場合には、ファックス又は郵送も可)
- ・ ファックス番号：058-278-3536
- ・ 郵送先：〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1 岐阜県感染症対策調整課
- ・ 電話番号：058-272-1111 (内線4993、4994)

#### 5 添付資料

- 別添1 感染防止対策チェックリスト
- 別添2-1 感染防止安全計画 (緊急事態措置区域指定時)
- 別添2-2 感染防止安全計画 (まん延防止等重点措置区域指定時)
- 別添2-3 感染防止安全計画 (その他)
- 別添3 結果報告資料

#### 6 参考

- (1) 令和3年11月19日付け内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長事務連絡「基本的対処方針に基づくイベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について」  
URL：[https://corona.go.jp/package/assets/pdf/jimu\\_kihon\\_event\\_ryuui\\_jikou.pdf](https://corona.go.jp/package/assets/pdf/jimu_kihon_event_ryuui_jikou.pdf)
- (2) 令和3年11月19日付け内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長事務連絡「イベント開催等における感染防止安全計画等について」  
URL：[https://corona.go.jp/package/assets/pdf/jimu\\_event\\_kansenboushi\\_anzenkeikaku.pdf](https://corona.go.jp/package/assets/pdf/jimu_event_kansenboushi_anzenkeikaku.pdf)
- (3) 令和3年11月19日付け国新型コロナウイルス感染症対策本部「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」  
URL：[https://corona.go.jp/expert-meeting/pdf/kihon\\_r\\_031119\\_1.pdf](https://corona.go.jp/expert-meeting/pdf/kihon_r_031119_1.pdf)
- (4) 令和3年11月19日付け内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長事務連絡「ワクチン・検査パッケージ制度の実施に係る留意事項等について」  
URL：[https://corona.go.jp/package/assets/pdf/jimu\\_ryuui\\_jikou.pdf](https://corona.go.jp/package/assets/pdf/jimu_ryuui_jikou.pdf)
- (5) 令和3年11月19日付け内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長事務連絡「外国政府等の発行した接種証明のうち、ワクチン・検査パッケージ制度において、使用可能とするワクチンについて」  
URL：[https://corona.go.jp/package/assets/pdf/jimu\\_foreign-governments\\_sesshureki.pdf](https://corona.go.jp/package/assets/pdf/jimu_foreign-governments_sesshureki.pdf)
- (6) 令和3年11月19日付け内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室「ワクチン・検査パッケージ制度における抗原定性検査の実施要綱」  
URL：[https://corona.go.jp/package/assets/pdf/kougenteisei\\_jisshi.pdf](https://corona.go.jp/package/assets/pdf/kougenteisei_jisshi.pdf)

項 目	基本的な感染対策
<p>①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底</p>	<p>□飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 大声を「観客等が、㉗通常よりも大きな声量で、㉘反復・継続的に声を発すること」と定義し、これを積極的に推奨する又は必要な対策を施さないイベントは「大声あり」に該当することとする。</li> <li>* 大声を伴う可能性のあるため収容率を50%とする場合でも、常に大声を出すことは飛沫防止の観点から望ましいものではないため、対策を徹底すること。</li> <li>* 飛沫が発生するおそれのある行為には、大声での会話を誘発するような、大音量のBGMや応援なども含む。</li> <li>* 適切なマスクの正しい着用については、厚生労働省HP「国民の皆さまへ（新型コロナウイルス感染症）」参照。</li> </ul>
<p>②手洗、手指・施設消毒の徹底</p>	<p>□こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）</p> <p>□主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施</p>
<p>③換気の徹底</p>	<p>□法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 室温が下がらない範囲での常時窓開けも可。</li> <li>* 屋外開催は上記と同程度の換気効果と想定。</li> <li>* 必要に応じて、湿度40%以上を目安に加湿も検討。</li> </ul>

項 目	基本的な感染対策
④来場者間の密集回避	<p><input type="checkbox"/>入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施</p> <p><input type="checkbox"/>休憩時間や待合場所での密集を回避するための人員配置や動線確保等の体制構築                      * 入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はキャパシティに応じて収容人数を制限する等、最低限人と人が触れ合わない程度の間隔を確保する。</p> <p><input type="checkbox"/>大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保                      * 「大声あり」の場合、座席間は1席（立席の場合できるだけ2 m、最低1 m）空けること。</p>
⑤飲食の制限	<p><input type="checkbox"/>飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底</p> <p><input type="checkbox"/>食事中以外のマスク着用の推奨</p> <p><input type="checkbox"/>長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛                      * 発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない。</p> <p><input type="checkbox"/>自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討）</p>

項 目	基本的な感染対策
⑥出演者等の感染対策	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常からの出演者（演者・選手等）の健康管理を徹底する                     <ul style="list-style-type: none"> <li>*体調が悪いときは医療機関等に適切に相談。</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/>練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>*練習時等であっても、適切なマスクの正しい着用、出演者やスタッフ等の関係者間の適切な距離確保、換気、必要に応じた検査等の対策が必要。</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/>出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）</li> </ul>
⑦参加者の把握・管理等	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握                     <ul style="list-style-type: none"> <li>*接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービス（BluetoothやQRコードを用いたもの等）を活用。</li> <li>*原則、参加者全員に対してアプリダウンロードまたは、氏名・連絡先等の把握を徹底。</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/>入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止                     <ul style="list-style-type: none"> <li>*チケット販売時に、有症状の場合は早めに連絡・キャンセルすることを周知すること。</li> </ul> </li> <li><input type="checkbox"/>時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起</li> </ul>

※上記に加え、自治体からの要請や各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

# 開催予定日（予定期間）が「まん延防止等重点措置」又は「緊急事態措置」の実施期間に該当していないイベントの開催について

別紙2

## 大声※1なしのイベント

### 収容定員設定あり

収容率50%超※2であるが  
参加予定人数※3 5,000人以下

⇒A

収容率50%以下

⇒A

収容率50%超かつ  
参加予定人数5,000人超

⇒B

### 収容定員設定なし

参加予定人数5,000人以下

⇒A

参加者予定人数5,000人超

⇒B

## 大声ありのイベント

### 収容定員設定あり※4

収容率50%以下

⇒A

収容率50%超

⇒中止を含め開催を慎重に判断

### 収容定員設定なし

十分な人と人の間隔 ⇒A  
(できるだけ2m最低1m)  
の維持を徹底

⇒維持ができない場合には  
中止を含め開催を慎重に判断

A

イベント主催者等は、予め感染防止対策チェックリスト（別添1）をホームページに公表し、イベント終了後は当該チェックリストを1年間保管すること。なお、問題発生時（クラスター発生、基本的対策の不徹底等）は結果報告（別添3）を県に提出すること。

B

イベント主催者等は、イベント開催の1か月前（遅くとも2週間前）を目処に県に感染防止安全計画（別添2）を提出すること。また、イベント終了後は、結果報告（別添3）を県に提出すること（問題発生時は速やかに提出）。

※1 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これに対する対策がなされていないイベントは「大声あり」に該当する。

※2 同一グループ内で座席間隔を設けないことにより収容率が50%を超える場合は除く。

※3 会場内に同時に滞在する最大の参加者数で算定すること。また、参加者を事前に把握できない場合、イベント主催者等が想定する参加者予定人数で判断すること。

※4 参加者の位置が固定できない場合は、十分な人と人との間隔（できるだけ2m最低1m）の維持の徹底を図ること。徹底できない場合は、収容率50%超の大声ありイベントに該当するものとする。

# 開催予定日（予定期間）が「まん延防止等重点措置」又は「緊急事態措置」の実施期間に該当しているイベントの開催について

別紙3

## 大声※<sup>1</sup>なしのイベント

### 収容定員設定あり

収容率50%※<sup>2</sup>以下かつ  
参加予定人数※<sup>3</sup> 5,000人以下 ⇒A

収容率50%超であるが  
参加予定人数5,000人以下 ⇒A

参加予定人数5,000人超  
ただし人数上限あり★ ⇒B

### 収容定員設定なし

参加予定人数5,000人以下  
⇒A

参加者予定人数5,000人超  
⇒B  
ただし人数上限あり★

## 大声ありのイベント

### 収容定員設定あり※<sup>4</sup>

収容率50%以下かつ  
参加予定人数 5,000人以下  
⇒A

収容率50%超  
⇒中止を含め開催を慎重に判断

### 収容定員設定なし

十分な人と人の間隔  
(できるだけ2m最低1m) ⇒A  
の維持を徹底

⇒維持ができない場合には  
中止を含め開催を慎重に判断

### ★人数上限について

原則5,000人まで。ただし、**B**の対応により重点措置期間内は20,000人まで、緊急事態宣言期間内は10,000人まで人数上限が緩和される。さらに、**ワクチン・検査パッケージ制度の適用により、収容定員まで追加可**。当該制度の適用を希望する主催者は、感染防止安全計画（別添2）に当該制度へ登録する旨を明記したうえ県に提出すること。

A

イベント主催者等は、予め感染防止対策チェックリスト（別添1）をホームページに公表し、イベント終了後は当該チェックリストを1年間保管すること。なお、問題発生時（クラスター発生、基本的対策の不徹底等）は結果報告（別添3）を県に提出すること。

B

イベント主催者等は、イベント開催の1か月前（遅くとも2週間前）を目処に県に感染防止安全計画（別添2）を提出すること。また、イベント終了後は、結果報告（別添3）を県に提出すること（問題発生時は速やかに提出）。

※1 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これに対する対策がなされていないイベントは「大声あり」に該当する。

※2 同一グループ内で座席間隔を設けないことにより収容率が50%を超える場合は除く。

※3 会場内に同時に滞在する最大の参加者数で算定すること。また、参加者を事前に把握できない場合、イベント主催者等が想定する参加者予定人数で判断すること。

※4 参加者の位置が固定できない場合は、十分な人と人の間隔（できるだけ2m最低1m）の維持の徹底を図ること。徹底できない場合は、収容率50%超の大声ありイベントに該当するものとする。

# イベント開催時のチェックリスト

別添 1

【第1版（令和3年11月版）】

## 開催概要

本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご記入ください。

### イベント名

(開催案内等のURLがあれば記載)

### 出演者・チーム等

(多数のため収まらない場合 → 別途、一覧をご提出ください。)

### 開催日時

令和 年 月 日 時 分 ~ 時 分

(複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。)

### 開催会場

### 会場所在地

### 主催者

### 主催者所在地

### 主催者連絡先

(電話番号)

(メールアドレス)

### 収容率(上限)

100% (※)  
(大声なし)

人と人が触れ合わない  
程度の間隔

50% (※)  
(大声あり)

十分な人と人との間隔  
(できるだけ2m、最低1m)

### 収容人数

〇〇,〇〇〇人

### 参加人数

〇〇,〇〇〇人

### その他特記事項

(大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。



# 感染防止策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超（収容定員設定がない場合並びに緊急事態措置区域やまん延防止等重点措置区域においては5,000人超）のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

【大声なしの場合】  
飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

（※）大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

-----  
【大声ありの場合】  
「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。）。

主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施。

③換気の徹底

法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上等）の徹底。

④来場者間の密集回避

入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施。

休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。

大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

# 感染防止策チェックリスト

【第1版（令和3年11月版）】

## 基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超（収容定員設定がない場合並びに緊急事態措置区域やまん延防止等重点措置区域においては5,000人超）のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

### ⑤ 飲食の制限

- 飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
- 飲食中以外のマスク着用の推奨。
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
- 自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。

### ⑥ 出演者等の感染対策

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。

### ⑦ 参加者の把握・管理等

- チケット購入時又は入場時の連絡先確認やCOCOA等のアプリ等を活用した参加者の把握。
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
- 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。

# 感染防止安全計画（緊急事態措置区域指定時）

※提出時には、イベント概要がわかるリーフレット等（既存資料）、会場レイアウト、当該イベントにおける感染防止対策が分かるもの（様式任意）及び参考とした業種別ガイドライン等も添付してください。

※提出後に計画の変更が必要になった場合、速やかに県に連絡してください。

## 1. 開催概要

イベント名		
HP 等 URL		
出演者・チーム等	（多数のため収まらない場合は、別途、一覧をご提出ください。）	
開催日時	令和 年 月 日 （ 時 分 ～ 時 分） ※複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。	
チケット発売日	令和 年 月 日 （ 時 分 ～）	
開催会場	（会場のURL等があれば記載）	
会場所在地		
主催者		
所在地		
連絡先	電話番号： メールアドレス：	
収容率（上限）	<input type="checkbox"/> 【収容定員あり】 100%	<input type="checkbox"/> 【収容定員なし】 人と人が触れ合わない程度の間隔
	いずれかを選択（いずれも「大声がない」ことを担保）	
収容定員	〇〇,〇〇〇人	—
参加人数	〇〇,〇〇〇人	
ワクチン・検査パッケージ制度の活用	<input type="checkbox"/> 緊急事態措置区域：人数上限 10,000 人を収容定員まで緩和	
その他特記事項		

（※）大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

















3～4は、該当する場合のみ記載してください。

### 3. ワクチン・検査パッケージ制度に関する実施計画

※緊急事態措置やまん延防止等重点措置の発令時に、人数上限を超えて、収容率100%での開催をしようとする場合に記載

※「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」（令和3年11月19日新型コロナウイルス感染症対策本部）及び「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）及び「ワクチン・検査パッケージの実施に係る留意事項等について」（令和3年11月19日付け事務連絡）を確認の上、下記の項目について、実施の有無をチェックしてください。

※本計画の提出をもって、ワクチン・検査パッケージ制度適用の登録をしたとみなし、登録のあったイベント主催者等の一覧を県ホームページ等で公表します。

「ワクチン接種歴」及び「検査結果」のいずれも対象としている。

実施を予定している検査の内容について具体的に記載してください。

（記載欄）

「ワクチン接種歴」及び「検査結果」の確認方法について具体的に記載してください。

（記載欄）

抗原定性検査を実施する場合には、「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）に従い、適切に実施している。

その他の事項についても、「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」に従い、適切に実施している。

### 4. 専門家との調整状況

※専門家の事前確認を受けた場合に記載

助言を受けた専門家：（所属）  
（氏名）

主な助言内容：

# 感染防止安全計画（まん延防止等重点措置区域指定時）

※提出時には、イベント概要がわかるリーフレット等（既存資料）、会場レイアウト、当該イベントにおける感染防止対策が分かるもの（様式任意）及び参考とした業種別ガイドライン等も添付してください。

※提出後に計画の変更が必要になった場合、速やかに県に連絡してください。

## 1. 開催概要

イベント名		
HP 等 URL		
出演者・チーム等	（多数のため収まらない場合は、別途、一覧をご提出ください。）	
開催日時	令和 年 月 日 （ 時 分 ～ 時 分） ※複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。	
チケット発売日	令和 年 月 日 （ 時 分 ～）	
開催会場	（会場の URL 等があれば記載）	
会場所在地		
主催者		
所在地		
連絡先	電話番号： メールアドレス：	
収容率（上限）	<input type="checkbox"/> 【収容定員あり】 100%	<input type="checkbox"/> 【収容定員なし】 人と人が触れ合わない程度の間隔
	いずれかを選択（いずれも「大声がない」ことを担保）	
収容定員	〇〇,〇〇〇人	—
参加人数	〇〇,〇〇〇人	
ワクチン・検査パッケージ制度の活用	<input type="checkbox"/> まん延防止等重点措置区域：人数上限 20,000 人を収容定員まで緩和	
その他特記事項		

（※）大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。













## ⑥出演者等の感染対策

### <チェック項目>

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）

### <具体的な対策>

#### <記載項目（例）>

- 日常から行う出演者やスタッフ等の健康管理方法の検討
  - 出演者やスタッフ等の必要に応じた検査の実施。
  - 健康観察アプリの活用等。
- 出演者やスタッフ等と観客の接触防止策（動線計画・ファンサービスの自粛等）の策定、出演者やスタッフ等及び観客双方への呼びかけ

#### （記載欄）

- (1) ○○○○○○○○○○○○○○  
○○
- (2) ○○○○○○○○○○○○○○  
○○
- (3) ○○○○○○○○○○○○○○  
○○



3～4は、該当する場合のみ記載してください。

### 3. ワクチン・検査パッケージ制度に関する実施計画

※緊急事態措置やまん延防止等重点措置の発令時に、人数上限を超えて、収容率100%での開催をしようとする場合に記載

※「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」（令和3年11月19日新型コロナウイルス感染症対策本部）及び「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）及び「ワクチン・検査パッケージの実施に係る留意事項等について」（令和3年11月19日付け事務連絡）を確認の上、下記の項目について、実施の有無をチェックしてください。

※本計画の提出をもって、ワクチン・検査パッケージ制度適用の登録をしたとみなし、登録のあったイベント主催者等の一覧を県ホームページ等で公表します。

「ワクチン接種歴」及び「検査結果」のいずれも対象としている。

実施を予定している検査の内容について具体的に記載してください。

（記載欄）

「ワクチン接種歴」及び「検査結果」の確認方法について具体的に記載してください。

（記載欄）

抗原定性検査を実施する場合には、「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）に従い、適切に実施している。

その他の事項についても、「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」に従い、適切に実施している。

### 4. 専門家との調整状況

※専門家の事前確認を受けた場合に記載

助言を受けた専門家：（所属）  
（氏名）

主な助言内容：

## 感染防止安全計画（その他）

※提出時には、イベント概要がわかるリーフレット等（既存資料）、会場レイアウト、当該イベントにおける感染防止対策が分かるもの（様式任意）及び参考とした業種別ガイドライン等も添付してください。

※提出後に計画の変更が必要になった場合、速やかに県に連絡してください。

### 1. 開催概要

イベント名		
HP 等 URL		
出演者・チーム等	（多数のため収まらない場合は、別途、一覧をご提出ください。）	
開催日時	令和 年 月 日 （ 時 分 ～ 時 分） ※複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧をご提出ください。	
チケット発売日	令和 年 月 日 （ 時 分 ～）	
開催会場	（会場のURL等があれば記載）	
会場所在地		
主催者		
所在地		
連絡先	電話番号： メールアドレス：	
収容率（上限）	<input type="checkbox"/> 【収容定員あり】 100%	<input type="checkbox"/> 【収容定員なし】 人と人が触れ合わない程度の間隔
	いずれかを選択（いずれも「大声がない」ことを担保）	
収容定員	〇〇,〇〇〇人	—
参加人数	〇〇,〇〇〇人	
その他特記事項		

（※）大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。













## ⑥出演者等の感染対策

### <チェック項目>

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）

### <具体的な対策>

#### <記載項目（例）>

- 日常から行う出演者やスタッフ等の健康管理方法の検討
  - 出演者やスタッフ等の必要に応じた検査の実施。
  - 健康観察アプリの活用等。
- 出演者やスタッフ等と観客の接触防止策（動線計画・ファンサービスの自粛等）の策定、出演者やスタッフ等及び観客双方への呼びかけ

#### （記載欄）

- (1) ○○○○○○○○○○○○○○  
○○
- (2) ○○○○○○○○○○○○○○  
○○
- (3) ○○○○○○○○○○○○○○  
○○



### 3. 専門家との調整状況

※専門家の事前確認を受けた場合に記載

助言を受けた専門家：(所属)  
(氏名)

主な助言内容：